

1976・3 NO.108 Vol. 10 NO.3

●昭和51年 1月20日印刷

●昭和51年 3月 1日発行

●編集・発行者 竹島紀元

●編集スタッフ

塚本雅啓／松尾定行／芦原 伸

佐藤礼子

●アートディレクト 岡田徹也

●発行所

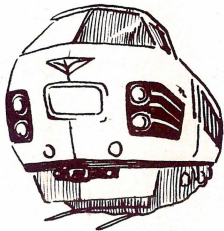
(株)鉄道ジャーナル社

〒102 東京都千代田区飯田橋4-8-6

日産ビル 電話03(264)1891・1892

振替口座 東京82820番

●印刷所 凸版印刷株式会社



人間社会は日々に進歩発展してゆく。19世紀以降 日常生活に不可欠になった交通機関の発達とはとくにめざましく かつて鉄道の主動力であった蒸気機関車は第2次大戦後 世界各国で第一線をひき 新しい動力車の時代がおとずれた。しかし鉄道の動力近代化の歴史は遠く19世紀の後半 石炭に代わる新しい動力源として電気が考えられた時代にさかのぼる。そして戦後 エネルギー資源の確保と新しい鉄道への脱皮を目的に 世界的に動力近代化が急がれたのである。日本では1958年(昭33)に動力近代化委員会が発足してこの課題と正面から取り組み 今年 ほぼ予定どおり電化・ディーゼル化を完了した。この大事業の陰に12月24日 103年を走りつづけた国鉄の蒸気機関車は本線上から永遠に姿を消していった。

## ● 目次 特集●国鉄の動力近代化

- 7 レールウェイ・レビュー 国鉄値上げ案の疑問  
8 ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)  
14 車両基地(国鉄動力車の新製・改造・転属・廃車)

## 特集 国鉄の動力近代化

廣田尚敬作品集①

## 15 美しき鉄路の鼓動

## 国鉄の動力近代化

- 23 1. 国鉄の動力近代化 西村重雄  
31 2. 動力近代化の効果 名和博毅  
35 3. 運転業務からみた動力近代化 浅野幸夫  
40 動力近代化の陰に 山之内秀一郎  
45 セミ鉄道ファンの戦後アルバム① 黒岩保美

ドキュメント★列車追跡③ワイド版

- 55 動力近代化第一号 四国の鉄道を走る  
種村直樹／荒川好夫

- 70 海外へ雄飛する日本の技術 三浦克之／竹内 崇

●‘名列車’誌上りバイバル

- 76 伝統に輝く名特急<富士> (その2 戦後) 種村直樹

- 82 明治の代表的蒸気機関車 久保田 博

- 93 雪の挽歌(蒸気機関車の最期) 編集部

- 94 1. 夕張線を走った最後のSLたち

- 96 2. 最後のSL旅客列車

- 102 トップ・アングル

124

- 105 レールファン・ノートから⑦忘れかけた地点 本島三良

●路面電車再発見③

- 114 京都市交通局／東京都交通局 日本路面電車同好会

- 122 西鉄大牟田線5000系新車 不老金之助

- 126 ある先覚者の軌跡⑤水戸鉄道 伊藤東作

106

ブルー・トレイン

- 112 ワイドレンズ／鉄道友の会だより／魚眼／新刊紹介／新聞記事ざっくばらん／伝言板／タブレット／ズームレンズ／RJKイズ／ジャーナル編集室／次号予告／乗務員室

定価480円 40円

表紙／特急&lt;やまばと&gt;快走！

カメラ・廣田尚敬